



日本人口学会 公開シンポジウム

共催：立正大学経済研究所
協賛：マルサス学会
麗澤大学人口家族研究センター

「出生抑制」(少子化) を考える

マルサス『人口論』第6版(1826年)
刊行200周年にあたって

マルサスの「人口制限」とは何か。
少子化に直面し様々な問題を問われている
日本を始めとする世界各国について、
改めて各方面の識者からの意見を伺い、
今後の社会の持続可能性について考察する。



2026年6月6日(土) 15:00~18:00

立正大学品川キャンパス

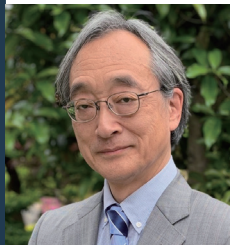
報告者 1



森木 美恵

(国際基督教大学)
研究分野：人口人類学・地域研究

報告者 2



柳沢 哲哉

(埼玉大学)
研究分野：経済学史・社会思想史

報告者 3



鬼頭 宏

(上智大学名誉教授)
研究分野：日本経済史・歴史人口学

報告者 4



吉川 洋

(元立正大学学長・東京大学名誉教授)
研究分野：マクロ経済学・日本経済論

討論者1 **井上 孝**(日本人口学会会長・青山学院大学)

討論者2 **山崎 好裕**(マルサス学会会長・福岡大学)

司会・進行 **小沢 佳史**(立正大学)

趣旨説明 **高橋 美由紀**(立正大学)

開会挨拶 **宮川 幸三**(立正大学経済研究所長)

閉会挨拶 **黒須 里美**(麗澤大学人口家族研究センター長)



【会場アクセス】

立正大学品川キャンパス 1151教室 (11号館5階)
〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

J R : 大崎駅または五反田駅下車 徒歩5分
りんかい線：大崎駅下車 徒歩5分
都営浅草線：五反田駅下車 徒歩5分
東急池上線：大崎広小路駅下車 徒歩1分

問い合わせ：立正大学経済学部事務局
TEL:03-3492-7529 (月～金) 10:00～17:00
E-mail:eco@ris.ac.jp

以下のフォームより
2026年5月7日までに
お申し込みください。



会場の都合上、お申し込みを
期日前に締め切ることがあります。